

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～太平小学校～」を開催しました！（7月2日）

7月2日（木）に太平小学校4年生の児童71名と先生3名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。創成川（北四番橋）の河川敷まで、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「危険箇所学習」、創成川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、創成川に棲む魚類や水生昆虫・鳥類を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川岸の高い箇所やコンクリートの上は滑りやすいです。



川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。



流された時は川の流れる方に足を向け流れに身をまかせよう。



ルールを守って川の事故に注意しましょう。

□ 水質学習



創成川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」のかパネルを見て学習しました。



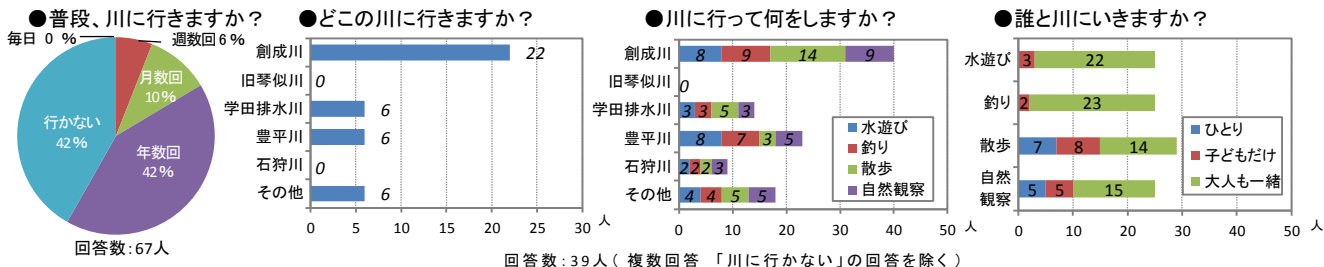
創成川に生息する魚等をパネルで学び、実際に捕獲した魚や水生昆虫を観察しました。



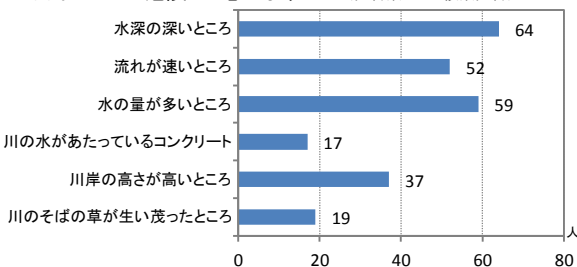
創成川周辺にはどのような鳥がいるのかをパネルで学び、鳥の鳴き声を聴きました。

□ 水辺の生き物学習

● アンケート調査



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：67人複数回答）



アンケートの結果、半数以上の児童が川を利用し、身近である創成川に出かけ多目的に利用しているようです。川に行くとき答えた児童の大半は大人と一緒にいることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の安全利用学習会を通じて、児童に川の危険箇所を認識してもらえたことがアンケート結果から分かります。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

- 川の安全利用学習会を体験してみても「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。
- ★ 川で遊ぶときは、この学習で教えてもらったことを思い出しながら遊ぼうと思った。
 - ★ 前は見た目きれい、きたないを区別していたけど、今日の学習で見た目だけじゃないんだと思いました。
 - ★ 創成川は家の近くだけど、知らない生き物がたくさんいました。特に魚にびっくりしました。創成川に行ったらたくさん探してみようと思いました。
 - ☆ 一人一人に実験をさせていただき、目に見える形で結果がわかったことは子供たちにもわかりやすく、とても良い経験となりました。総合の学習とリンクして行っていたので、とても学習が深まりました。
 - ☆ 川の危険についての学習は、これから生きる学習でとても良かったと思います。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

